

- 問1 明治時代の教育において、当初は低かった小学校の就学率、特に女子の就学率が1900年頃から急上昇し、1910年頃にほぼ100%に達した背景として最も適切な理由はどれですか。 (2022年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 欧米諸国からの圧力により、女子教育を優先しなければ関税自主権の回復が認められなかったため。 | 2. 工場法が制定されたことで子供の労働が完全に禁止され、学校以外の居場所がなくなったため。 | 3. 義務教育の期間が短縮され、学校に通うための経済的・時間的負担が大幅に軽減されたため。 | 4. 授業料が無償化されたことや、国家の近代化を支える国民を育成するために教育の普及が重視されたため。 |
|--|--|---|---|
- 問2 明治時代、近代的な郵便制度の発達とともに新聞や雑誌が普及し、人々の間でさまざまな政治的議論が行われるようになりました。この時期に新聞や雑誌を通じて全国に広まった、当時の社会情勢を象徴する出来事として適切なものはどれですか。 (2021年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|--|
| 1. 武士の特権を廃止するために出された、廃刀令や断髪令の布告 | 2. すべての国民に教育を受けさせることを目的とした、学制の発布 | 3. 民撰議院設立の建白書の提出や、各地での私擬憲法の作成に向けた議論 | 4. 土地の所有者に地券を交付し、収穫量ではなく地価を基準に課税する地租改正 |
|---------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|--|
- 問3 1880年代、明治政府が多額の費用を投じて鹿鳴館を建設し、欧米の生活様式を積極的に取り入れた背景として、当時の政府が解決を急いでいた外交上の課題は何ですか。 (2024年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|
| 1. 下関条約で獲得した賠償金の支払い条件を調整すること | 2. 朝鮮との間での国交樹立に向けた交渉を円滑にすること | 3. 幕末に結ばれた不平等条約の改正を有利に進めること | 4. ロシアによる南下政策を阻止するための軍事同盟を結ぶこと |
|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|
- 問4 明治時代から昭和時代にかけて活躍した歌人で、情熱的な歌風の歌集『みだれ髪』を発表したほか、日露戦争に出征した弟の身を案じて「君死にたまふことなかれ」という詩を雑誌に発表し、当時の社会に大きな影響を与えた人物を選んでください。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|---------|-----------|
| 1. 津田梅子 | 2. 与謝野晶子 | 3. 樋口一葉 | 4. 平塚らいてう |
|---------|----------|---------|-----------|
- 問5 1895年の三国干渉によって日本国内でロシアへの警戒感が高まってから、1919年の第一次世界大戦終結（ベルサイユ条約締結）までの期間に起こった歴史的事象として正しいものはどれですか。 (2024年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 板垣退助らによって民撰議院設立の建白書が提出された。 | 2. ロシアの南下政策に対抗するため、日英同盟が締結された。 | 3. イギリス船が日本人乗客を見捨てたノルマントン号事件が起こった。 | 4. インドネシアで植民地支配に反対するアジア・アフリカ会議が開催された。 |
|-------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|
- 問6 日清戦争の講和条約として1895年に結ばれた下関条約の内容について、領土の割譲に関する記述として正しいものを選びなさい。 (2021年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------|--------------------------|---------------------------|------------------------------|
| 1. 清が日本に対し、南樺太と千島列島を割譲する | 2. 清が日本に対し、沿海州と山東半島を割譲する | 3. 日本が清に対し、朝鮮半島を領土として割譲する | 4. 清が日本に対し、遼東半島・台湾・澎湖諸島を割譲する |
|--------------------------|--------------------------|---------------------------|------------------------------|
- 問7 明治時代の文化において、与謝野晶子が発表した詩「君死にたまふことなかれ」の背景とその内容について説明したものとして、最も適切な記述を選んでください。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 日清戦争の勝利を確実にするため、国民の戦意高揚を目的として兵士を激励する愛国心を表現した。 | 2. 明治初期の文明開化のなかで、欧米の自由主義思想を取り入れ、国民の自由と権利を尊重するよう政府に訴えた。 | 3. 日露戦争に出征した弟を思い、家族を大切にすると人間本来の感情から、戦争への悲しみと平和への願いを表現した。 | 4. 第一次世界大戦の最中に、女性の地位向上を目指して「元始、女性は太陽であった」と宣言し、女性解放運動を推進した。 |
|--|--|--|--|
- 問8 1872年に明治政府が公布した「学制」と、同年に福沢諭吉が刊行した『学問のすゝめ』に共通する、当時の教育改革の考え方として最も適切な説明はどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 家柄や身分に関わらず、個人が学ぶことで自立し、社会の発展に貢献することを目指した | 2. 欧米の技術を導入しつつも、教育の根本には江戸時代以来の儒教的な道徳を重視した | 3. 武士階級のみを対象とした高度な学問を継承し、国家を指導する人材を育成することを目指した | 4. 富国強兵を達成するため、全ての子供に軍事訓練と忠誠心を養う教育を義務付けた |
|---|---|--|--|
- 問9 1894年に日本と清の間で戦争（日清戦争）が勃発した主な背景として、当時の情勢を説明した文として最も適切なものはどれか。なお、当時の風刺画では朝鮮半島という「魚」を日本と清が釣り上げようと競っている様子が描かれている。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|---------------------------------------|---|
| 1. ロシアの南下政策を警戒した日本が、清と軍事同盟を結んでロシアを攻撃したため | 2. 清が日本の開国を求めて軍艦を派遣し、日本に不平等な条約を強要したため | 3. 朝鮮半島における支配権や影響力をめぐる、日本と清の対立が深まったため | 4. 欧米諸国の進出に対抗するため、日本と清が協力してアジアの共同体を作ろうとしたため |
|--|---------------------------------------|---------------------------------------|---|
- 問10 19世紀後半、日本が欧米諸国と結んだ不平等条約には、日本国内で罪を犯した外国人を日本の法律で裁くことができず、その外国人が属する国の領事が裁判を行うという不平等な項目が含まれていました。この権利の名称と、当時の日本が抱えていた不利益の説明として適切な組み合わせを選びなさい。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 領事裁判権（治外法権）が認められており、輸入品にかかる税率を日本が自由に決定できず、国内産業の発展が妨げられる問題があった。 | 2. 領事裁判権（治外法権）が認められており、日本側が外国人の犯罪を裁けず、日本人に不利な判決が出るなどの問題があった。 | 3. 関税自主権の欠如の状態であり、輸入品にかかる税率を日本が自由に決定できず、国内産業の発展が妨げられる問題があった。 | 4. 関税自主権の欠如の状態であり、日本側が外国人の犯罪を裁けず、日本人に不利な判決が出るなどの問題があった。 |
|---|--|--|---|
- 問11 明治政府が岩倉具視を全権大使として欧米諸国へ派遣している間、留守政府内では朝鮮への対応をめぐる「征韓論」が強まりました。使節団の帰国後、国内の整備を優先する大久保利通らと対立して西郷隆盛や板垣退助が政府を去りましたが、その後の板垣退助の行動について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 武力によって政府を打倒することを目指し、鹿児島で士族を集めて西南戦争を起こした。 | 2. 内閣総理大臣に就任し、天皇が大日本帝国憲法を発布する際の式典を執筆・演出した。 | 3. 農民たちの困窮を救うために秩父事件を指導し、政府に対して増税の中止を訴えた。 | 4. 国民の選んだ議員による政治を行うよう求め、民撰議院設立の建白書を提出して自由民権運動を始めた。 |
|---|--|---|--|